教科目名　都市景観学　（ Urban Landscape ）

専攻名・学年　：　機械・環境システム工学専攻　1 年　（教育プログラム　第 3 学年　○科目）
単位数など　：　選択　2 単位　（前期 1 コマ，学習保証時間 22.5 時間）
担当教員　：　亀野　辰三

授業の概要

本講義では，都市景観を対象に，特に生活圏における景観荒廃問題について解説する．なお，美しい景観づくりには，まずわが国の景観問題の現状を認識することが必要である．そのために，本講義では現地のフィールドワークを通じて，より良い景観とは何かを考え，それをレポートにまとめ，皆の前で発表するプレゼンテーションを重視している．

達成目標と評価方法　　**大分高専目標(E1)，JABEE 目標(d2a)**

(1) 都市景観に関する基礎知識を理解できる．(定期試験)
(2) フィールドワークを通じて，景観デザイン上の問題を発見でき，解決の方策を提示できる．(レポート)
(3) 景観レポートでまとめた内容をプレゼンテーションでき，質疑応答ができる．(プレゼン)

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1	1.都市景観概説	○都市景観の基礎的知識について学ぶ.	【理解の度合い】
2	2.生活圏における景観荒廃①	○生活圏における景観荒廃問題について理解する.	
3	〃②		
4	3.郊外景観の興亡①	○日本と外国の景観について理解する.	
5	〃②	○郊外景観の現状について理解する.	
6	〃③		
7	4.電線地中化と景観①	○電線地中化の現状と景観との関わりを理解する.	
8	〃②		
9	5.現地調査	○フィールドワークを行い，景観の現状と問題点を理解する.	
10	6.レポート作成		
11	7.プレゼンテーション①	○現地調査結果のまとめ方を学ぶ.	
12	〃②	○効果的なプレゼンテーションができる。	
13	8.景観法①	○景観法の背景と意義，制度・内容について理解する.	
14	〃②		
15	前期期末試験		【試験の点数】　　点
	前期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	景観問題に興味を持つ学生の受講を望む．また，適宜プリントを配布するので，ファイルを用意しておくこと．	【総合達成度】
教科書	松原隆一郎，『失われた景観』，PHP 新書	
参考図書	石井・岩立・亀野他，「都市景観の環境デザイン」，森北出版	
事前準備学習	事前にインターネットで学習する範囲を調べておくこと．	
関連科目	交通システム工学，環境計画（C 科），都市計画（C 科），地域計画学，道路交通工学（C 科）	
総合評価	達成目標の(1)～(3)について定期試験とレポート及びプレゼンテーションで評価する． 総合評価＝0.7×定期試験の成績＋0.3×（レポート＆プレゼン） 総合評価が 60 点以上を合格とする．再試験は，総合評価が 60 点に満たない者に対して実施する．なお，再試験の受験資格は，レポートを提出した者で，かつ，定期試験の成績が 40 点以上の者に与える．	【総合評価】　　点